

「メールの添付ファイルが消える」トラブルについて

2016年10月3日

By ミケパパ

ウィンドウズ-10が徐々に広まってくるに伴い、表記の問題が散見されるようです。

具体的には、「メールソフトとして Outlook を使っている人から Windows Live メールを使っている人あてにメールを送った場合、『時折』添付ファイルが届かない（消えてしまう）」というトラブルです。マイクロソフトはウィンドウズ-10では「標準のメールソフトとして Windows Live メールをサポートしない」との方針だそうですので、ウィンドウズ-10の導入に際し、従来 Windows Live メールを使っていたユーザーが「この際」と Outlook に変更したため、このトラブルが増えているのだとか。本件につきましては、筆者が2014年10月のパソコンクラブ例会で会員あてに説明済みです。

つまり

現象：

- 1) Outlook から Outlook へのメール送信では、添付ファイルが消えるトラブルは発生しない
- 2) Outlook から Windows Live メールへのメールでは、添付ファイルが「届いたり、消えたり」する

原因：

- 1) Outlook は、「時折」TNEF という独自形式でメールを送信する為。この場合、添付ファイルなどが、Widmail.dat というファイルにカプセル化されて送信される。受信側が Outlook ならこのカプセルは開けるが、そうでなければ開けない。（つまり添付ファイルが消える）
- 2) Outlook が、TNEF 形式で送信するか、他の形式（テキスト形式など）で送信するかは PC が判断し、操作側では決定できない。（だから添付ファイルが届いたり届かなかったりする）

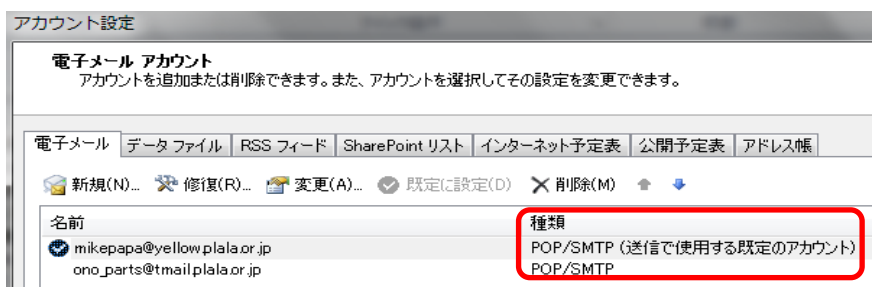
対策：

上記から推測されるごとく、Outlook が TNEF 形式でメールを送信することを禁止するように設定を変更すれば、トラブルは生じません。TNEF 形式の送信は、会議予約など Outlook の機能上設定しているようですが、禁止しても、メールには特別の問題を生じません。（2014年秋以降、筆者他何名かが設定変更していますが問題は全く生じていません）

TNEF の禁止方法：

まず、Outlook が Exchange server を使用しているかどうかを確認します。（個人では、ほとんど使用していませんが）

- 1) Outlook を開く
- 2) 「ファイル」「アカウントの設定」で電子メールアカウントが開く
- 3) 「種類」が「Exchange」になっていれば Exchange server を使用している。“POP/SMTP”であれば、そうではない。（下記は POP/SMTP）




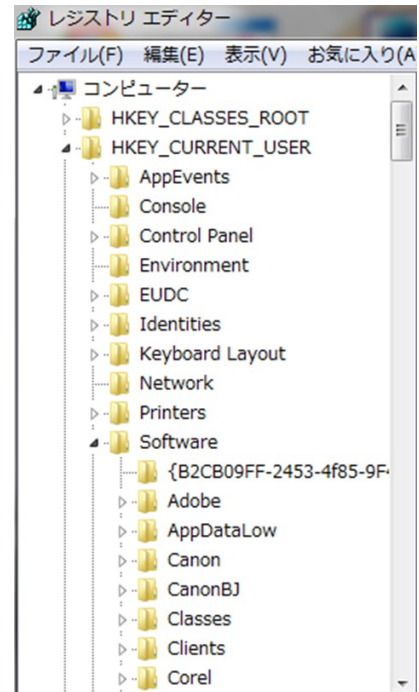
Exchange server を使用している場合は、個人の手には負えません。 Microsoft に電話して変更してもらいしかありません。

ただ、個人の場合はほとんどが“POP/SMTP”のはずなので、下記の「レジストリの変更」をすることにより TNEF の禁止が可能です。

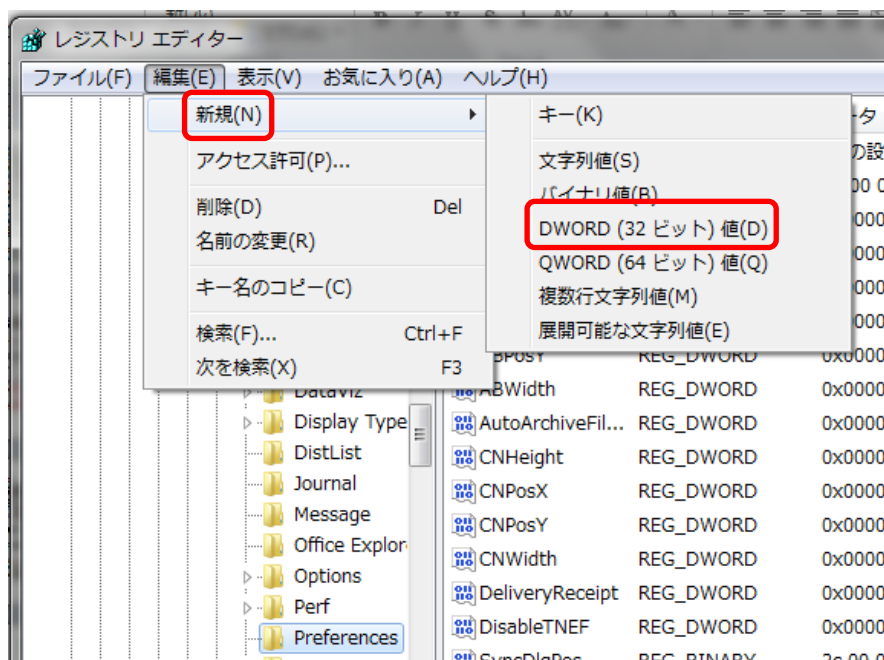
レジストリとは、パソコンの基本設定のことで、ソフトウェアをダウンロードしたときなどにはこの部分に変更されています。 以下につきましては、「初心者にはお勧めしない」ことをご理解ください。 初心者は、本文最後の但し書きを参照ください。

レジストリの変更方法：

- 1) Outlook2010 (2013、2016) を終了する。
- 2) レジストリエディターを起動する
「スタート」ボタン  を右クリック→
「ファイル名を指定して実行」をクリック
「名前」に「regedit」と入力→「OK」
→「変更を許可しますか」→「はい」→
- 3) レジストリエディター（右記）が起動するので、
「HKEY_CURRENT_USER」をクリック
以下、「Software」「Microsoft」「Office」と開く
Outlook2010は「14.0」、2013は「15.0」、
2016は「16.0」を開く
→以下、「Outlook」「Preferences」をクリック

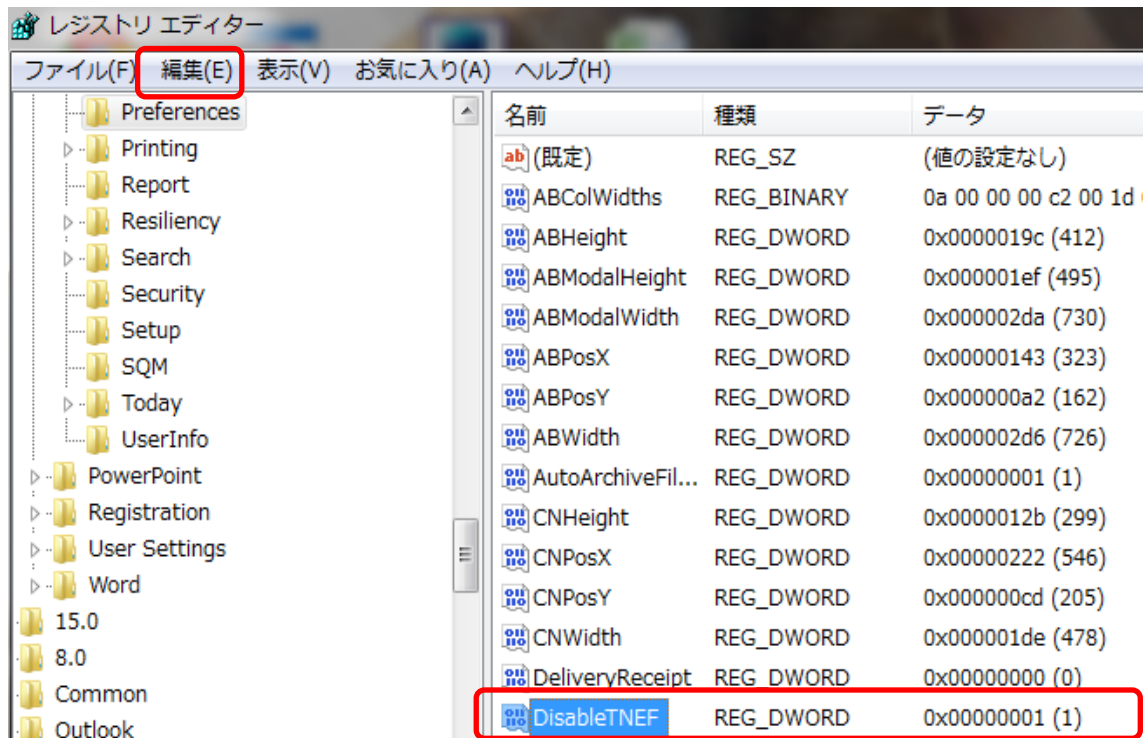


- 4) 「編集」「新規」→「DWORD (32 ビット) 値 (D)」を選択



5) 「名前」に「DisableTNEF」と入力 → Enter → 「DisableTNEF」ができる

6) 「DisableTNEF」を右クリック → 「修正」「値のデータ」に「1」を入力 → 「OK」



7) レジストリーエディターを終了する

8) パソコンを再起動する

以上で完了です。トラブルの生じた相手にメールを送って、添付ファイルが届くことをご確認ください。

ところで、以上の「レジストリの変更」は、慎重にやれば問題ありませんが、間違っ関係ないところをいじりますとパソコンの動作に異常を起こしますので、通常は手を触れるものではありません。それ故、上記もパソコン操作に自信の無い方にはお勧めしません。

そういう方は

1) パソコンクラブにお申し出戴ければ、アドバイザーがレジストリの変更を代行します。

2) 毎回 TNEF 送信するわけではありませんので、根気よく添付ファイルを送るというのも手です。

ただしこの場合は、本文は替えて、新しいメールを作ってファイルを添付してください。

3) 送信相手が Outlook に変更してくれればもちろん問題は解決します。

以上、くれぐれもご慎重に。